

教育研究所通信

発行：都城市教育研究所

第9号 令和7年2月13日

いよいよ研究のまとめ！ ～研究発表会に向けた資料作成～

所員研究会の最終回となる20回目が、2月6日(木)に終了しました。2月18日(火)に開催される「都城市教育研究論文表彰式及び発表会」に向けて、12月から5回の会合を重ね、研究紀要とプレゼン資料の作成に取り組んできました。ようやく完成に近づき、発表会当日のプレゼン発表の練習にそれぞれが取り組んでいます。今回は、各班の会合の様子をお知らせします。

教科班

単元を通して「主体的・対話的で深い学び」を実現するための学習サイクルについて研究してきました。検証授業をもとに、分かり易く、印象に残るような表現ができるように協議を重ねています。



STEAM 教育班

理科の学習に数学や技術の既習内容を応用した教科横断型の研究を行いました。検証授業として実施した数学の授業をもとに、生徒が主体的に取り組んだことを分かり易く伝えたいと編集に取り組んでいます。



I C T 班

学校でのI C T活用の困り事に対応する事例発信となるようにまとめています。

また、FigJamやGemini等の最新のアプリの活用にも触れ、分かり易く伝えるように留意しています。



本通信についてのお問合せ

■都城市教育研究所 市役所南別館3階 電話：23-7167（所長直通）36-8721（学校教育課）